

よくあるご質問

【お願い】 よくご質問いただく内容について、項目別にまとめております。
お問い合わせいただく前に、本リストをご確認いただくようお願いいたします。
なお、本リストについては、お問い合わせ状況を確認しながら、随時更新予定です。

4/21 更新版

★申請手続きについて

Q1 補助金交付申請書兼実績報告書を提出してから、支払までどのくらいかかりますか？	A1 申請書の提出から交付決定兼額確定までは、約1か月かかります。申請書類等に不備や不足がある場合は、交付決定兼額確定までにさらにお時間をいただく可能性があります。その後請求書の提出から支払までにも、約1か月かかります。 ※申請が重なった場合など、スケジュール通り進まない可能性がございますので、ご了承ください。
Q2 申請書類の提出先、提出方法について教えてください。	A3 下記受付窓口あてに、郵送又は名古屋市電子申請システムでご提出ください。 〒453-0018 名古屋市中村区佐古前町 22-13 森ビル 502 株式会社 MTK 内「住宅等の脱炭素化促進補助金 受付窓口」 <u>受付窓口へのお持ち込みや、メール、FAX 等でのご提出は受付しておりません。郵送又は電子申請システムでご提出ください。</u>
Q3 申請書類が届いているか、確認したいのですが。(郵送の場合)	A4 ウェブサイトに掲載している「申請書類等確認表」を作成し、申請書類に同封してください。 書類到着確認後、上記受付窓口より FAX にてご連絡いたします。
Q4 補助金の受付状況(残りの予算額)について教えてください。	A5 ウェブサイト上で随時公開しますので、ウェブサイトよりご確認ください。

★補助メニューについて

Q1 新築住宅に対する補助金について教えてください。	A1 「太陽光発電設備・HEMS・蓄電システム又は V2H 充放電設備の一体的導入」、「ZEH、ZEH+、GX 志向型住宅」、「ZEH、ZEH+、GX 志向型住宅と同時に設置する蓄電システム」、「V2H 充放電設備」、「蓄電システム」、「エネファーム」の補助金が対象となる可能性があります。
----------------------------	---

Q2 既存住宅に対する補助金について教えてください。	A2 「太陽光発電設備・HEMS・蓄電システム又は V2H 充放電設備の一体的導入」、「V2H 充放電設備」、「蓄電システム」、「断熱窓改修」、「エネファーム」の補助金が対象となる可能性があります。
Q3 太陽光発電設備のみ設置予定ですが、補助金はありますか？	A3 太陽光発電設備単体での補助金はありません。太陽光発電設備・HEMS・蓄電システムまたは V2H 充放電設備の 3 点を同時に導入していただく必要があります。
Q5 国の補助金と市の補助金は併用できますか？	A5 できます。なお、「ZEH、ZEH+、GX 志向型住宅」と「断熱窓改修」の補助金については、国の補助を受けることが要件となっておりますのでご注意ください。
Q6 エコキュートの補助金はありますか？	A6 ありません。
Q7 以前名古屋市の補助金を受給したことがある人は申請できませんか？	A7 過去に補助金を受給していても、申請することができます。ただし、過去に補助金を受給して設置した設備を取り外して新しい設備を設置する場合は、財産処分の手続きが必要になる可能性がありますので、名古屋市までお問い合わせください。

★提出書類について

Q1 申請書類について、申請書本人が作成する必要がありますか。代行申請は可能ですか。	A1 申請者本人様のご作成でも代行申請でも、どちらでも受付可能です。ただし、行政書士でない方が、業として他人の依頼を受け報酬を得て、官公署に提出する書類を作成することは、法律に別段の定めがある場合を除き、行政書士法違反になりますので、ご注意ください。
Q2 申請書類は手書きしなくてははいけませんか。	A2 手書きでも、ワード様式に入力していただいても、どちらでも構いません。
Q3 登記事項証明書や住民票等の申請書以外の添付書類について、原本の提出が必要ですか。	A4 添付書類については、写しのご提出で構いません。
Q4 補助対象経費について教えてください。	A5 補助対象経費とは、補助対象設備の購入や設置にかかる費用で、申請者本人が支払う費用のことをいいます。そのため、値引き等も考慮した金額となりますのでご注意ください。 なお、補助金交付申請書兼実績報告書の様式に補助対象経費になるもの、ならないものが記載されておりますので、詳細についてはそちらをご覧ください。

★なごや太陽光倶楽部について

Q1 なごや太陽光倶楽部は、必ず入会しなくてはいいませんか。	A1 「太陽光発電設備・HEMS・蓄電システム又は V2H 充放電設備の一体的導入」または「ZEH、ZEH+、GX 志向型住宅」の補助金を申請される方は、原則入会していただくこととなります。その他の補助金をご検討されている方は、入会の必要はございません。
Q2 入会までの手続きを教えてください。	A2 補助金交付申請書兼実績報告書をご提出いただく際に、「なごや太陽光倶楽部入会申込書」も同封して送付してください。
Q3 入会費や年会費はかかりますか。	A3 かかりません。
Q4 入会すると、どんなことがありますか。	A4 入会者の中から、ランダムでモニターを選出しており、モニターに選出された方については、年 1 回（初年度は 2 回）の太陽光発電設備の発電実績のデータ提供等にご協力いただいております。詳細については、モニターに選出された方のみ別途ご案内しております。

★くらしカーボンニュートラルクラブについて

Q1 くらしカーボンニュートラルクラブは、必ず入会しなくてはいいませんか。	A1 「家庭用燃料電池システム」の補助金を申請される方は、原則入会していただくこととなります。その他の補助金をご検討されている方は、入会の必要はございません。
Q2 入会までの手続きを教えてください。	A2 補助金交付申請書兼実績報告書をご提出いただく際に、「くらしカーボンニュートラルクラブ入会申込書」も同封して送付してください。
Q3 入会費や年会費はかかりますか。	A3 かかりません。

★補助メニュー別の問い合わせについて

①一体的導入	
Q1 HEMS を設置しない場合でも、補助金を受けられますか。	A1 HEMS を設置されない場合は、一体的導入の補助金を受けることができません。 補助金を受けるためには、太陽光発電設備と HEMS は必ず設置していただき、蓄電システムと V2H 充放電設備はどちらかを設置していただく必要があります。 なお、既に太陽光発電設備を設置されている場合は、太陽光発電設備を増設したうえで、HEMS、蓄電システムまたは V2H 充放電設備の3点を同時に設置する場合、補助対象となる可能性がございます。

Q2 住宅ではなく、カーポートや倉庫に太陽光発電設備を設置する場合でも補助対象になりますか。	A2 補助対象になります。 なお、カーポートや倉庫などの住宅の屋根以外に設置する場合は、住宅の築年数に関係なく、築 10 年以下住宅の補助単価 20,000 円/kW となります。
Q3 補助対象機器リストにない HEMS を導入したいのですが、補助対象になりますか。	A3 ウェブサイトに掲載されている「HEMS 要件適合確認書」に記載されている要件を満たす場合は、補助対象となる可能性があります。 なお、要件を満たすかを確認するため、「HEMS 要件適合確認書」及び「HEMS の要件を満たすことが確認できる資料(カタログや仕様書等)」を追加でご提出いただく場合があります。
Q4 登記事項証明書に記載されている住宅の所有者と補助金の申請者が異なるのですが、問題ありませんか。	A4 住宅の所有者について指定はないため、住宅の所有者と補助金の申請者が異なっても問題はありません。ただし、住宅の所有者の承諾を得たうえで補助金の申請をするようにしてください。
Q5 今後 SII に登録される蓄電システムで申請することはできますか。	A5 契約または申請時点で SII に登録されている必要がありますので、登録されてからご申請いただくか、既に登録されている蓄電システムでご申請いただくようお願いいたします。
Q6 今後 NeV に登録される V2H 充放電設備で申請することはできますか。	A6 契約または申請時点で NeV に登録されている必要がありますので、登録されてからご申請いただくか、既に登録されている V2H 充放電設備でご申請いただくようお願いいたします。
②ZEH、ZEH+、GX 志向型住宅	
Q1 環境省が実施している ZEH 補助金ではなく、国土交通省が実施している「みらいエコ住宅2026事業」と併用できますか。	A1 できます。 なお、名古屋市では「ZEH」、「ZEH+」、「GX 志向型住宅」のみが補助対象となりますので、ご注意ください(長期優良住宅、Nearly ZEH、ZEH Ready、ZEH Oriented は補助対象外です)。
Q2 今後 SII に登録される蓄電システムで申請することはできますか。	A2 契約または申請時点で SII に登録されている必要がありますので、登録されてからご申請いただくか、既に登録されている蓄電システムでご申請いただくようお願いいたします。
③V2H 充放電設備	
Q1 今後 NeV に登録される V2H 充放電設備で申請することはできますか。	A1 契約または申請時点で NeV に登録されている必要がありますので、登録されてからご申請いただくか、既に登録されている V2H 充放電設備でご申請いただくようお願いいたします。
④蓄電システム	
Q1 今後 SII に登録される蓄電システムで申請することはできますか。	A1 契約または申請時点で SII に登録されている必要がありますので、登録されてからご申請いただくか、既に登録されている蓄電システムでご申請いただくようお願いいたします。

<p>Q2 蓄電池を更新または増設する場合は補助金の対象になるか。(4/21追加)</p>	<p>A2 対象になります。ただし、更新または増設を同じ年度に2回行っても補助の対象となるのは片方のみです。 また、更新の場合で過去に名古屋市の補助金を受けており、管理期間を経過していない場合は、補助金を一部返還していただく必要があります。</p>
<p>⑤断熱窓改修</p>	
<p>Q1 玄関ドアは対象になりますか。</p>	<p>A1 対象になりません。</p>

本リストをご参考にいただき、要綱・要領・手引き等をご確認のうえ、ご申請をお願いいたします。
その他ご不明点等がございましたら、下記受付窓口までお問い合わせください。

株式会社 MTK 内「住宅等の脱炭素化促進補助金 受付窓口」

TEL:052-485-7073

FAX:052-912-9887

MAIL:datsutanso@mtk-jp.co.jp